



広報

秋 田

平成4年(1992年)

4月1日

No. 681

(毎月1日・15日発行)

発行/秋田県五城目町

ぞじょうめ



(3月27日 岡本にて)

主な内容

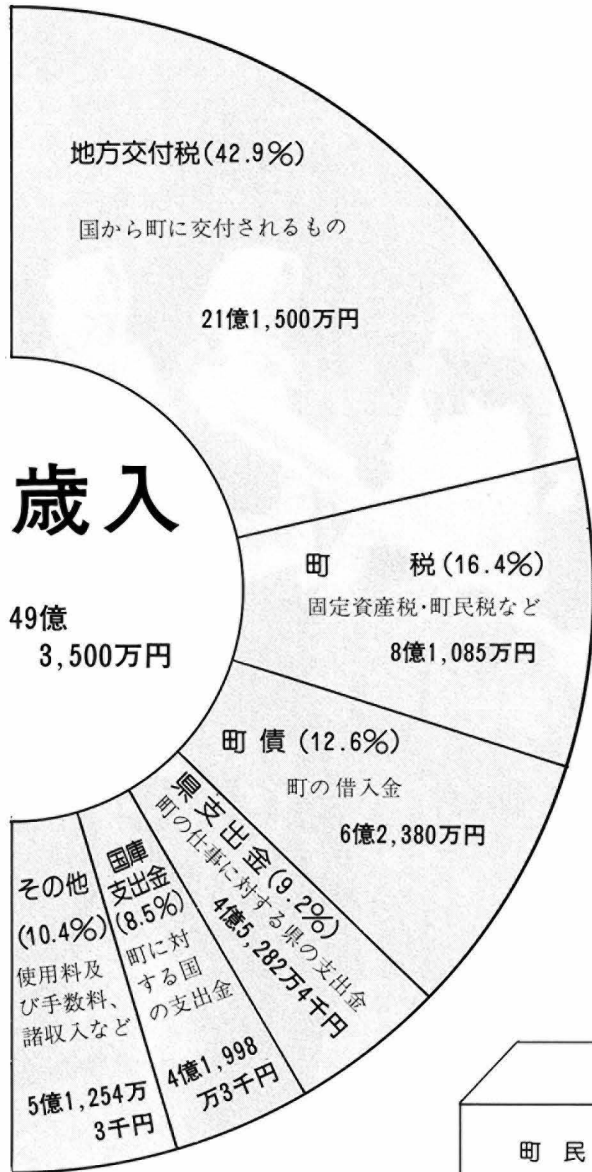
- ・新年度予算の概要 2・3
- ・平成3年度町指定文化財 4・5
- ・スポットニュース 9
- ・遺跡をたずねて 11

百万遍
無病息災の
願いを込めて

安定と活力ある町づくり

49億3,500万円

新年度予算のあらまし



平成四年度の一般会計予算は、昨年度当初予算に比べて一億八、一〇〇万円増加し、四九億三、五〇〇万円となりました。これは率にして三八%の伸びです。

新年度の予算は、最近の経済情勢の減速の中でも、町の活性化と魅力あるふるさとづくりを基本に編成されました。

特に、高齢化社会に対応した福祉の充実、社会資本の整備、若者の定住対策、産業の振興など、第二次五ヶ年実施計画や過疎活性化計画をベースに、「町民の皆さんの生活の安定と活力ある町づくり」を図っていききたいと思いますので、よろしくご協力をお願いいたします。

主な事業

- 杉沢小・中学校体育館建設事業 一億九、四〇〇万円
- 農村総合整備モデル事業 一億七、〇〇〇万円
- 公営住宅建設事業 一億八〇〇万円
- 都市計画街路及び区画整理事業 二億一、二〇〇万円
- 雀館公園及び緑道整備事業 一億六、三〇〇万円
- 町道・農道及び林道整備事業 一億八、四〇〇万円
- 林道整備事業 一億五、三〇〇万円

町税の内訳					
町民税	固定資産税	軽自動車税	町たばこ税	特別土地保有税	入湯税
3億2,175万7千円 (39.7%)	3億8,743万7千円 (47.8%)	1,466万9千円 (1.8%)	5,272万円 (6.5%)	246万1千円 (0.3%)	3,180万5千円 (3.9%)

(4月) 町長の 主な予定

- ・ 4月1日/町功労者加藤甚一様誕生祝(大川四区)
- ・ 定期人事異動辞令交付式(役場)
- ・ 4月3日/庁議(役場)
- ・ 4月4日/長寿祝(今町・近江春之助様)/大川小学校入学式(同校)/政経文化パーティー(秋田キャッスルホテル)
- ・ 4月5日/脇乙婦人消防隊消舎新築祝賀会(脇乙)
- ・ 4月6日/五城目第一中学校入学式(同校)/五城目小学校入学式(同校)
- ・ 4月7日/五城目幼稚園入園式(同園)
- ・ 4月8日/五城目高校入学式(同校)/五城目町火災予防組合総会(町民センター)
- ・ 4月9日/五城目保育園入園式(同園)
- ・ 4月13日/コンピュータ住民記録印鑑システムオープン(役場)
- ・ 4月14日/町有林野看守人会議(役場)
- ・ 4月15日/長寿祝(浅見内・工藤ハナ様)

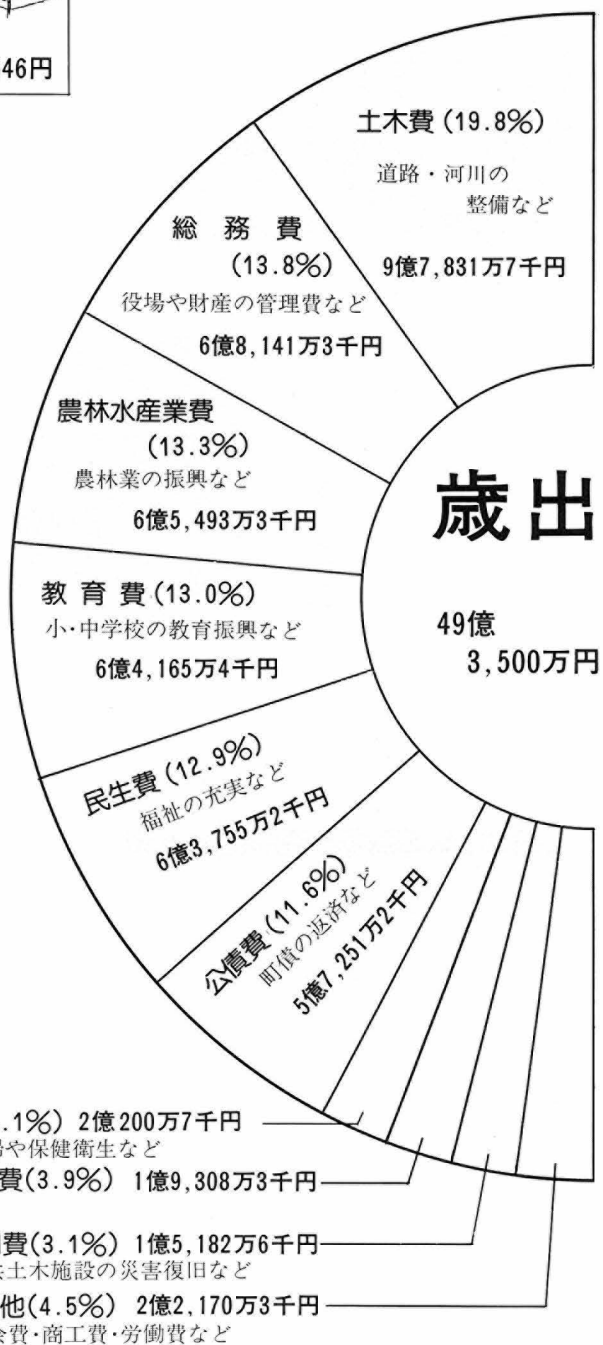
町民生活の

町民ひとり当たりの予算額

343,376円の使いみち

平成4年度 一般会計予算

土木費  68,071円	総務費  47,413円	農林水産業費  45,570円	教育費  44,646円
民生費  44,361円	公債費  39,835円	衛生費  14,056円	
消防費  13,435円	災害復旧費  10,564円	その他・議会費など  15,425円	



町民ひとり当たり

343,376円

が使われています

町民ひとり

当たりの町税は

56,419円

です

(平成4年2月末日 人口 14,372人で算定)

各特別会計

区 分	予 算 額
国民健康保険	8億1,456万3千円
老人保健(医療)事業	12億6,886万1千円
簡易水道事業	881万2千円
下水道事業	3億5,015万8千円
水道事業	1億9,032万7千円
合 計	26億3,272万1千円

衛生費(4.1%) 2億200万7千円
清掃や保健衛生など

消防費(3.9%) 1億9,308万3千円

災害復旧費(3.1%) 1億5,182万6千円
公共土木施設の災害復旧など

その他(4.5%) 2億2,170万3千円
議会費・商工費・労働費など

- 4月16日/町功労者中村清次郎様誕生祝(新町)
- 4月17日/庁議(役場)
- 4月18日/全県中学校招待バレーボール五城目大会(広域体育館)/五城目町所在官公庁学校団体等転入新任職員交流会(役場)
- 4月20日/長寿祝(上田町・荒川与治郎様)/長寿祝(平ノ下・佐々木キエ様)
- 4月22日/平成4年度市町村長会議(県正庁)
- 4月23日/町功労者佐藤祐耕様誕生祝(谷地中)/長寿祝(長町・小玉ツネ様)
- 4月24日/部課長会議(役場)/町内会長会総会(役場)
- 4月25日/高松宮杯東北高校レスリング大会(広域体育館)
- 4月27日/五城目町観光協会総会(町民センター)
- 4月28日/長寿祝(谷地中・佐藤スエ様)
- 4月30日/町功労者二木敬治様誕生祝(一番町)/全町植樹祭および林野火災防止懇談会(福祉エリア・町民センター)

成三年度町指定文化財に
考古資料（岩野山古墳群
出土遺物十五点）、歴史資
料（五城目小学校校印六
点）、古文書（上藤家文書・
浅見内村肝煎文書外、付
書類筆筒）を指定しまし
た。

■考古資料

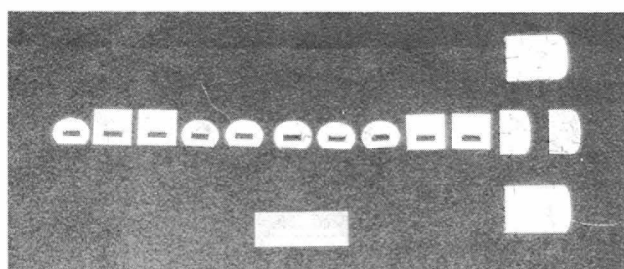
岩野山古墳群出土遺物

（管理者・五城目町教育委員会社会教育課）

岩野山古墳群は、昭和三十六年（一九六一）から三
カ年三回にわたり発掘調査が行われ、三十基以上の古
墳が発見されたが、はっきりしているものは六基で、
これらは便宜上第一号墳から第六号墳までのナンバ
ーでよんでいる。この古墳群は昭和三十八年、雀館古代
井戸とともに県史跡に指定されている。

石 帯（腰帶飾石）

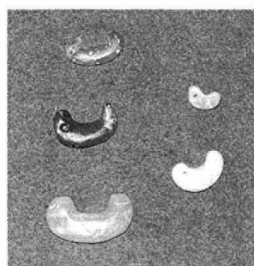
第一号墳、第六号墳から出
土。写真では十四個一組のよ
うにして並べてあるが、二組
の不完全かも知れない石帯で
ある。政府官人がベルトの飾
りとし、位階を示すようにし
たものである。石質は結晶片
岩である。



石 帯

勾 玉

第二号墳や古墳群の範囲内
から五点出土、いずれもメノ
ウ製である。コの字型をした
二点は、それぞれ五・五セン
チ、四・二センチの大きいも
ので、古墳時代末期のもの。
最も小さい二・〇センチの一
点は相当稚拙で縄文時代のも
ののように見える。



勾 玉

毛 抜 形 太 刀

平安時代衛府の官人に愛用
された太刀といわれ、第一号
墳から出土。柄頭が金銅製で
方形、金銅製喰出鏝、木製鞘
足金具、責金具などの痕跡が
それぞれの部分に残り、昔の
見事さが偲ばれる。

全長 六四・一センチ



毛 抜 形 太 刀

円 頭 太 刀

柄頭は鉄製金具で縁どられ、
中央やや刀身よりに菊座のあ
る懸通しの孔があり、目貫鏝
金具、足金具、木質部などが
部分的に残っている。第一号
墳出土。

全長 七〇・五センチ



円 頭 太 刀

蕨 手 刀

第一号墳と第五号墳から二
振が出土している。柄の部分
からこの名があり、刀の幅が
大きく、鞘は皮製のため残っ
ていない。

全長

(A) 四七・五センチ
(B) 五四・六センチ



(B)



(A)

蕨 手 刀

土 師 器 杯

弥生式土器の流れを受けた
土器で四世紀頃、西日本に現
われ、奈良・平安時代にわた
って長く使用された。色は一
般に褐色、黄褐色、赤褐色。
口径 九・九センチ



土 師 器 杯

須 恵 器 長 頸 壺

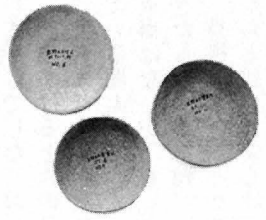
土師器よりやや遅れて出現
した土器で、古墳時代後半、
平安時代にかけて盛行した硬
質の土器、色は灰色が主。

長 頸 壺

高さ 二九・五センチ
幅 二〇・五センチ
口径 十一・二センチ
十二・一センチ
十二・六センチ



須 恵 器 長 頸 壺



須恵器杯

以上十四点と一組(石帯)

■歴史資料

五城目小学校校印

(管理者・五城目小学校)

森嶽学校校印

わが国の学制発布は明治五年(一八七二)であるが、近隣にさきがけて五十目村に「森嶽小学校」が発足したのは七年(一八七四)五月七日である。この印は創立当時のもので篆書体の二字二行に彫つてある。印材は黄楊。

二・九センチ×二・九センチ

五十目女学校校印

森嶽学校は明治十年(一八

はこれまで本教育委員会名で県立博物館に寄託し、その一部は保存処理を県費で行い常設展示していた。このため、今年度まで町有形文化財の指定をしないで来ていたが、まれに見る古墳群からの、重要で学術的価値の高い出土遺物を未指定のままにしておくことは不自然と思われるので、指定することにした。

の時はまだ小学区制が行われているので「南秋田郡第三十六区」が学名につけられている。学区がとれるのは、明治二十年(一八八七)四月で、その時「五城目尋常小学校」と改称されるが校印は使われている。字体は隷書体。印材は黄楊。

三・三センチ×三・三センチ

五十目小学校

女子分校校印

森嶽学校が五十目小学校と改称したときに女学校は女子分校となった。字体は隷書体。印材は黄楊。

三・一センチ×三・二センチ

五十目村尋常

高等小学校校印

明治二十四年(一八九一)五月、高等小学校を併設したので、校名は「秋田県南秋田郡五十目村尋常高等小学校」となり、この年十二月、新畑町の新校舎に移転、女子分校もいっしょになる。高等科は当時湖東部でただ一校であった。校名は町制施行のため明

治二十九年(一八九六)五城目にあわる。字体は楷書体、印材は黄楊。

三・二センチ×三・二センチ

学務委員

事務取扱所印

学務委員は学区と当該小学校の管理取締のため、明治十二年(一八七九)から十八年までおかれた。これは事務所印である。明治二十三年(一八九〇)再び学務委員がおかれたが、前と違い首長の補助的機関にすぎなかったから事務所もおかれなかった。字体は楷書体、印材は黄楊。

二・七センチ×二・七センチ

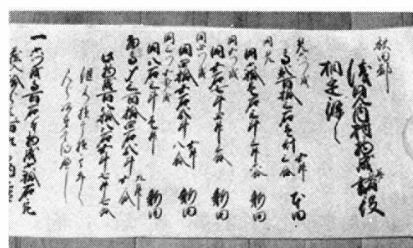
以上六点は、五城目小学校の歩みだけでなく明治期の本町義務教育の歩みを具体的に示す貴重な歴史資料であり、その保存状態も良好である。また、中には美術的にもすぐれたものもある。

■古文書

工藤家文書

浅見内村肝煎文書外 付書類筆筒

(所有者・工藤キクノ氏)



工藤家文書

村の肝煎文書は宝永二年(一七〇五)の「黒印御定書」、宝暦五年(一七五五)の「開打直候地帳」など江戸時代中期からの文書と農地、山林の図面、大福帳などの工藤家の家政文書が大量に保存されている。江戸時代村方の生活と生産を知る貴重な史料である。さらに明治時代初めの家政文書も保存されていて、これも興味を引く内容である。これらの文書が保存されてきたのは、形板でべんがら塗りに扉開きに抽出という、堅牢な専用の書類筆筒に保管されていたからで、これを付として一括して今後も保存していきたい。



書類筆筒

中山遺跡出土品

県有形指定文化財に決定

三月一日号の町広報で、中山遺跡出土品三十点を秋田県指定有形文化財として指定されるよう申請した旨の記事を掲載しましたが、三月六日に開かれた秋田県教育委員会に

おいて、三十点全てが指定されることになりました。町では、町民の皆様に公開できるように、現在準備を進めております。

ております。

防火について

五城目小学校
菅原 美賀子



「カーン、カーン、子どもにはマッチやライターを持たせないで下さい。」と、時々消防車が家の前を通って行きます。

私は、毎日テレビのニュースを見たり、毎朝、新聞に目を通します。すると、必ずと言って良いほど、火事のこと書いてあります。その中には、逃げ遅れて亡くなってしまった人や、大切な家族を失ってしまった人たちのことが書かれています。それだけ、火事は怖いものです。

私が、消防車の呼び掛けに注意をひかれるようになったのは、向かいのおじさんが五城目消防署に勤めているのを知ってからでした。おじさんは、朝出かけると次の日まで帰ってきません。私たちが眠っている間も、

「火事はないか、もし火事が起きたら、すぐ出勤。」と、待機しているそうです。

だからと言って安心はできませんが、私たちにあって、頼

りにされている一人です。

先日、近所で火事が起きました。翌日、学校の帰り道にのぞいてみると、全部真っ黒で焼けた柱以外は何も残っていませんでした。亡くなった人がいなかったことが、せめてもの救いでした。火事の原因は、たばこの火の不始末と聞いて、私は、豆つぶくらいの小さな火でも、燃えうつると怖いということを知りました。その日、初めて見た火事の焼け跡で、火事の本当の怖さを知ったような気がします。

私は火事の主な原因は、たばこの火、ストーブからの燃え移り、台所の火の不始末、特に冬の寒い日が多いと思います。私の家族の中では誰もたばこを吸わないので、それほど心配はいらないと思います。しかし、火事が起きないとはかぎりません。だから、火の取り扱いや後始末に注意しています。近くへ出かける時も、必ず火が消えたのを確かめてから出かけるようにしています。日頃から、火の取り扱いに十分気を付けなければいけないと思います。

「カーン、カーン……」と、今日も消防車が、私の家の前を通って行きました。



・ものかんづめ

さくらももこ著

・かぜのてのひら 俵万智著

・やぶ医者の一言 森田功著

・猫がゆく 長田弘著

・クラシック音楽自由自在 斎藤晴彦著

・子どもと育つ 吉岡たすく著

・お母さんがんばって 同

・あせらないでお母さん 戸田唯巳著

・ぼうしネコとゆかいな仲間 ジョモン&デージールーゲ作

・若林ひとみ訳

・全国美術館ガイド

・山へ帰った猫 高田宏著

・コックサッカーブルース 村上竜著

・おおきな木 シェル・シルヴァースタイン作

・本田綿一郎訳

・虫のすがお

・電子顕微鏡で見る

・きまぐれ遊歩道 星新一著

・決定版 十一ぴきのネコ

・井上ひさし著

・夢のように日は過ぎて

・田辺聖子著

・民俗文化財の手びき

・文化庁内民俗文化財研究会

・国立歴史民俗博物館

・研究報告書第6集

・谷は眠っていた 倉本聡著

・ニンブル 同

・左岸より 同

・自然を楽しむ 山岸英子著

・押し花12ヵ月 山岸英子著

・男の生き方(上・下) 城山三郎著

・雲の物語 武田鉄矢著

・国際空港の24時間 藪野正樹著

・言葉はひろがる 鶴見俊輔・文

・絵本の世界 佐々木マキ・絵

・児童文学の世界

・ニュースポーツ1000 堀田進著

・動物園ハンドブック

・スピーチに役立つ 四字熟語辞典 竹田晃著

・一日一話活用事典 講談社編

・宮澤賢治・花の図誌 松田司郎著

・宮澤賢治・星の図誌 笹川弘三・写真

・宮澤賢治・星の図誌 斎藤文一著

・翔球(秋田県高校野球史) 藤井旭・写真

・だから私は嫌われる ビートたけし

・民俗研究ハンドブック

・日本考古学年報42号

・わかりやすい 秋田藩の渋江田法

・いま、女として(上・下) 金賢姫著

・縄文人の末裔たち 畠山剛著

・化石の森 石原慎太郎著

・砂の妖精 E・ネズビット著

・美智子皇后とものびの旅路 渡辺みどり著

・中学校社会科地図

・老いのみち 河合隼雄著

・知的生活のための散歩学 毛利好影著

・月へ行くはしご 安房直子著

・脳死・臓器移植を問う

・完本・太平洋戦争(上・下)

・交通警察の夜 東野圭吾著

・読むクスリ16 上前淳一郎著

・手あそび指あそび 吉本澄子著

・小説・教育者(全4巻) 添田知道著

・例話大全集 小原國芳編

・日本固有の植物 前川文夫著

・農業博物誌(全4巻) 筑波常治著

・実戦・世界言語紀行 梅忠夫著

・日本古代氏族人名辞典

・坂本太郎・平野邦雄監修

・21世紀こども百科

・青春デンデケデケデケ 芦原すなお著

・時速十四ノット東へ 安部譲二著

・心の砂時計 遠藤周作著

・男の一生(上・下) 同

図書寄贈のお礼

三月十六日、昭辰町の川村弘さんより、世界名作全集、文庫本など二九九冊が中央公民館に寄贈されました。ありがとうございます。

より健康な明日をめざして



力になります…
この1本!
ユスゲンキング

一本
¥800

五城目
中央薬局

下タ町朝市通り ☎ 52-3217

御贈答品に

寛文五年堂

いかに手繰うどん

を御利用下さい。



酒専門店 **タカツ**

五城目町中央通り ☎ 52-2262
フリーダイヤル 0120(15)2262

新校舎の完成祝い記念式典



完成した校舎

杉沢小・中学校（小澤正明校長、児童・生徒三十六人）の校舎建設記念式典が、三月二十二日午前十時から、同校体育館で行われ、関係者二百二十人が出席し新校舎の完成を祝いました。

主催は、同校OBや地元町内会長などで構成する建設記念事業実行委員会（石川誠一郎実行委員長）。

以前から杉沢の皆さんは、校舎の老朽化や年々児童・生徒

徒数が減少するため、「杉沢地域から学校が消えてしまふ」という心配を抱いていました。そこで昭和五十七年に改築促進委員会を設立。以来、各集落ごとに座談会を開き理解を求めるとともに、町当局への働きかけを繰り返し、今回の完成となったものです。

新しい校舎は、木造一部鉄筋コンクリート・一部二階建て、総工費は約四億四千七百万円、小学校・中学校合わせて七室ある教室はすべて床暖房となっています。また、パソコンを備えたコンピュータ室や、温風ヒーターを利用したスキー乾燥室なども設けられています。

式典は、五城目天翔太鼓で幕を開け、小学校の校歌斉唱に続いて実行委員長の石川誠一郎さんが、「十数年来の念

願がようやく実現のはこびとなりました。新校舎が杉沢地区のシンボルとして子供たちの教育に、さらに地域住民のよりどころとして、真に光彩あらしめられることを祈願します」とあいさつ。さらに、建設経過報告や校長あいさつ、来賓祝辞、感謝状の贈呈などが行われました。

また、杉沢小・中学校の児童・生徒による「校舎お別れ会」や「わらび座公演」、「新校舎見学」も行われました。

そして、記念祝賀会では、参加者全員で盃を酌み交わしながら、新校舎の完成を祝い合いました。

なお、卒業式は三月十四日行われ、小学校二人、中学校三人の卒業生が、思い出っぱいの旧校舎を後にしました。

五城目城特別展

伊藤真人展を開催

版画と郷土の詩



早 春（炭焼き）

五城目町森林資料館（五城目城）では、四月一日から七月三十一日までの四ヵ月間、特別展「伊藤真人展―版画・郷土の詩」を開催します。

伊藤真人氏は、明治三十八年五月十日、馬場目村町村生まれ。本名は一郎。大正十五年、馬川村馬川小学校訓導となり長い教員生活に入りました。昭和二年、東京で版画講習会を受講。この年、版画家としてのスタートをきりました。

た。十五年には最も権威のある日本版画協会展に「鋸屑運び」を出品して初入選、十九年に同協会会友となり雅号を「真人」としました。この後、県内外はもちろん、アメリカなど海外の展覧会にも出品しています。また個展も開催し六十三年には「伊藤真人版画集」を刊行しました。

今回の特別展では、真人氏の長い版画家生活の中の代表的な作品を展示します。

開館時間は午前九時から午後五時まで。料金は幼児無料、小・中学生五十円、一般、百円となっています。

伝統的工芸品

産業功労者褒賞を受賞

田町の渡辺琢智さん

このほど、田町の渡辺琢智さん（六十七歳・木工興真）が、伝統的工芸品産業振興協会から平成三年度伝統的工芸品産業功労者として褒賞を受けました。

この賞は、長年にわたり技術の向上、後継者の育成指導など指導的役割を果たしてきた方々に贈られるもので、伝



賞状を手にする渡辺さん

統的工芸品産業等の発展を図ることを目的としています。

渡辺さんは五十数年にわたる和家具の生産に取り組みでいるほか、町で手づくり工芸を営んでいる人達のグループ「手づくりの里」のリーダーとして、また、町物産協会の会長としても活躍されています。今回の受賞について、「私

たちには町の伝統・タンスづくりの灯を消さないよう、守り続けなければならぬ義務があります。賞をいただき新めてその責務を感じています」と語っていました。

県新作家具・インテリア展

町内の5業者が入賞

渡辺琢智

▽読売新聞社賞

・「総桐タンス」五城目木工（有）・石井斌太郎

▽AKIT秋田テレビ社長賞

・「飾棚網代入」齊真タンス

店・齊藤政作

▽秋田県新作家・インテリア展会長賞

・「総桐・総柃タンス」石力

家具工芸所・石井力蔵

・「組子ついたて」一ノ関木工・一ノ関祐蔵

・「柃柵棚」伊藤忠木工所・伊藤忠次

▽秋田魁新報社賞

・「チェスト120」木工興真・

本もの造り一筋 坂谷市右衛門商店

さわやかな香りの古法醸造法と深みのあるおだやかな香りの半煮半蒸法の二つの製法のうちから、お好みのタイプをお選び下さい。

新たに加えられた半煮半蒸法による製品は、秋田味噌業界でもトップレベルの技術力を誇る管久合資会社との技術提携によって製造されるものです。いずれも無添加・無漂白の製品ですので、健康に気遣う方にとっても安心にいただけるものと思います。

◆古法醸造味噌 昔づくり

◆秋田味噌（半煮半蒸）心づくり

▶仕込味噌・味噌加工 受付中！◀

手づくりの味
自然の味
ふるさとの味

さか
り
市

秋田県五城目町字上町142 ☎(0188) 52-2046

ドライバー 心はいつも 初心者で 春の全国交通安全運動

4月6日～4月15日

春の全国交通安全運動が、四月六日(月)から四月十五日(水)までの十日間行われます。
今年のスローガンは「ドライバー 心はいつも 初心者で」。ドライバーの皆さんは、初めてハンドルを握った時の事を忘れず、事故のないよう慎重な運転を心がけましょう。

子どもと高齢者の

交通事故防止

- ・道路交通環境の点検・整備の促進
- ・子供に対する交通安全指導の推進
- ・高齢者に対する交通安全指導の推進
- ・自転車利用者に対する交通安全指導の推進



光る色 つけて安心 夜の道

若年運転車の

無謀運転の防止



スピードの出し過ぎが事故に

- ・安全指導の推進
- ・街頭における保護誘導活動の強化

- ・若年運転者対策の推進
- ・職場における安全対策の推進
- ・安全運転の励行

美しい郷土を次の世代に

ごみ対策懇談会が建議

三月十二日、役場において「第四回五城目町ごみ対策懇談会」が開かれ、同会々長の新谷秋蔵氏から、佐藤町長、小玉町議会議長に建議書が手渡されました。

この懇談会は、年々ゴミの量が増加し、また、ゴミの質も多様化する中で、緊急な対策が必要とのことから、昨年五月に初会合を開き、検討が

進められていたものです。

建議書では「大量消費や使い捨て文化を見直し、資源の有効利用とごみの適正処理を図ることが、豊かな自然と美しい郷土を次の世代に引き継ぐべき現住民・行政共通の責務である」とし、環境の保全と衛生的町づくりに向けての提言がまとめられています。



役場で行われた「ごみ対策懇談会」

飲酒運転の徹底追放

「酒を飲んだら運転しない、運転するときは酒を飲まない、飲ませない」の三ない運動の強力な推進

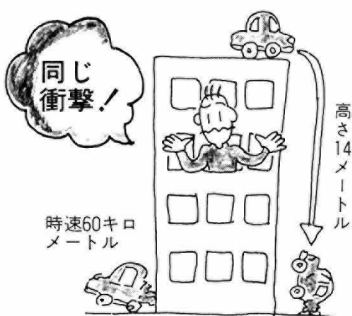


飲酒運転は絶対にやめましょう!

正しい方法による

シートベルト・ヘルメットの着用の徹底

- ・家庭・職場、地域における正しい方法のシートベルト着用の徹底
- ・二輪車運転者への正しい方法によるヘルメット着用の指導徹底



違法駐車

- ・地域、路線を定め、違法駐車
- ・の締め出しを徹底



この造成工事に伴い、区域内の道路が工事期間中通行不能になりますので、ご迷惑をおかけしますがよろしくご協力をお願いいたします。
(お問い合わせ：役場都市整備課)

造成工事に伴う
通行不能の
お知らせ

引越便・特急チャーター便
(Uターン者の引越も) (急ぎの配達を要する時)

納品代行・その他
(忙しい時間帯の貸切など) (運転代行・便利屋)

赤帽こばやし運送

五城目町富津内下山内 ☎ 52-9583
お気軽にご相談下さい。(年中無休)



向学心・応援。
教育ローン

まごころかよう
五城目信用金庫 本店
☎ 0188-52-2115(代)

火災を想定し、避難訓練

—内川保育園—



消防自動車による放水も行われました

非常時の火災にそなえて、三月十日、内川保育園で避難訓練が行われました。この避難訓練は毎月行われているもので、この日は、三年度の締めくくりとして消防署の協力を得て実施されました。

午前九時五十五分、非常ベルが園内に鳴り響くと、園児たち十八人は、先生に誘導されて屋外へ避難。駆け付けた消防自動車は、実際に放水し、本番ながらの訓練が行われました。

園児たちは放水終了後、消防自動車に乗ったり、映画「ドナルドダックの消防車」などをみて、楽しい一時を過ごしました。

40人が晴れて卒業

—率浦大学・大学院合同卒業式—



答辞を述べる原田さん

「豊かな生活の夢を広げよう」をテーマに開設されている高齢者学級、率浦大学・大学院の合同卒業式が、三月十二日、町民センターで行われました。

この日、卒業を迎えたのは、大学生十三人、大学院生二十七人の合わせて四十人。

式典では、初めに全員で町民歌を斉唱。続いて佐藤町長と館岡教育長から一人ひとりに記念品と卒業証書が手渡されました。この後卒業生を代表し、大学院の原田京子さんが、「今日までの学習で得たことを生かし、これからも一生懸命頑張ります」と答辞を述べました。

170年の伝統を守る

—石崎町内会で百万遍—



毎年、春の送り彼岸に行われる百万遍（石崎公民館にて）

古くから石崎町内会に伝わっている「百万遍」が、今年も三月二十三日に石崎公民館で行われました。かつては、町内のあちこちで行われたと言われる百万遍も、現在ではほとんど見られなくなってしまう。石崎の百万遍は、文政六年（一八三三）頃から始まったと伝えられており、毎年、春の送り彼岸の日に、町内会の主婦らによって行われています。

この日は、午後一時から大きな数珠を持って輪になり、鐘の音に合わせて数珠を回し、無病息災・家内安全を祈っていました。

森山荘で清掃奉仕

—ボランティアグループ・山ゆり会—



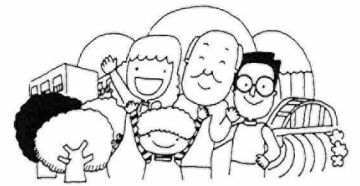
廊下をふく会員の皆さん

三月十九日、ボランティアグループ・山ゆり会（代表・伊藤クニさん、会員二十二人）の皆さんが養護老人ホーム・森山荘を訪れ、清掃奉仕活動を行いました。

このグループは、昭和六十三年から三年間、五城目町老人看護福祉講座で介護などを学んだ皆さんが、講座修了後も奉仕活動が続けようと結成したもので、今回が初めての活動となりました。

新しい割ぼう着に身を包んだ会員の皆さんは、ぞうきんを手にも廊下などを掃除。入所している人と言葉を交わしながら、一緒に掃除する光景も見られました。

お知らせコーナー



印鑑証明書を コンピュータで発行

町では、町民の皆さんへのサービス向上を図るため、一月二十日からコンピュータによる住民票の発行を始めていますが、この程、印鑑証明書についても入力作業などが終了し、四月十三日からコンピュータによる発行がスタートします。

高齢者住宅整備 資金貸付制度について

申し込みは4月30日まで

▽対象者

町内に居住し60歳以上の方と同居する方で、高齢者の専用居室等を増改築または改造することを必要とし、自力で整備を行うことが困難な方

▽貸付限度額

1戸当たり100万円以内

▽貸付利率

年3%

▽据置期間 2年以内
▽償還期間 据置期間後8年以内
▽保証人 町内に居住する方2人
※申し込みは4月30日まで

火の元に気をつけて 春の火災予防運動

4月5日～11日

「毎日が火の元警報発令中」をスローガンに、四月五日から全県春の火災予防運動が実施されます。これからは空気が非常に乾燥し、火災の起こりやすい季節を迎えます。

期間中、消防職員や消防団員が、予防査察(火の元検査)や立ち入り検査などを行います。また、消防署では午後七時にサイレンを鳴らして町内の皆さんに注意をうながします。今一度火の元を確認して下さい。

▽火の用心 七つのポイント

- ①寝たばこやたばこの投げ捨てをしない。
- ②子供には、マッチやライターで遊ばせない。
- ③風の強いときは、たき火をしない。
- ④天ぷらを揚げるときは、その場を離れない。
- ⑤家のまわりに燃えやすいものを置かない。
- ⑥フロアの空だきをしない。
- ⑦ストーブには、燃えやすいものを近づけない。

「テクノサテライト 企業育成事業の募集」

申し込みは4月15日まで

テクノサテライト企業育成事業は、地域企業の技術の高度化、新分野への進出および製造工程の改善等を促進するため、技術者派遣研修事業、研究開発事業および自動化省力化事業に対して補助金を交付することにより、テクノサテライト地域内の工業振興に寄与することを目的として昭和六十二年から実施しています。希望する企業は、四月十五日までお申し込み下さい。

【補助対象事業】

▽技術者派遣研修事業 先進企業等に従業員を24日以上、技術研修に派遣する事業
▽研究開発事業 自ら行う新製品、新製造法の開発および新素材の開発・利用並びにこれらに類する事業

▽自動化省力化事業

職場環境の改善、コストの低減または省力化等を図るため、県内中小企業者等に対し委託して行う機械装置の開発のための事業
※提出・問い合わせ先 役場企画調整課
☎52-5352

「基盤業種強化 支援事業の募集」

申し込みは4月15日まで

基盤業種強化支援事業は、

県内のメッキ、熱処理、金型等の基盤業種が抱えている種々の課題を解決するために、新技術の導入あるいは技術開発に意欲的に取り組む企業に、補助金を交付するなど集中的な支援措置を講じ、受発注を促進し、県内工業の基盤となる業種企業の育成を行い、県内工業の振興を図ることを目的としています。希望する企業は四月十五日までお申し込み下さい。

【支援事業の対象者】

「基盤業種」とは、メッキ、熱処理、塗装、鋳物、ダイカスト鋳物、プレス、板金、金型、治工具またはプラスチック成型を行う業種をいいます。

【支援事業の内容】

次の事業をセットで行います。

- (1)補助金交付事業
- (2)技術経営総合指導事業
- (3)設備資金等融資貸付事業

※申し込み・問い合わせ先 秋田県商工労働部工業振興課工業振興担当
☎60-2244

前期技能検定試験 申し込み受け付け中

平成四年度前期技能検定試験の受け付けを行っています。
▽受け付け期間 4月6日～4月17日
▽申し込み先 〒010-06 秋田市向浜一丁目2の1 秋田県職業能力開発協会

※(62)3510、(24)2052
※受験申請用紙も交付します。
労働保険に加入している事業主のみなさんへ

労働保険と雇用保険からなる労働保険の平成三年度確定および平成四年度概算保険料について、年に一度の申告・納付手続きの時期になりました。

労働保険料の申告・納付は、税金その他の社会保険料と同じで大切なことです。

申告・納付期間は四月一日から五月十五日までとなっております。忘れず、確実に、秋田県雇用保険課・各ハローワークまたは秋田労働基準局・各労働基準監督署へ提出して下さい。

なお、平成四年四月一日から労災保険料率および雇用保険料率が改定されますので、ご注意ください。

求人情報

◎募集先 ホンダブリモ南秋田 株式会社
田 崎山崎モータース
☎52-3450

・職種 事務員(18歳～23歳) 1人

※ワープロ、経理、情報処理、経験者優遇します。

・締め切り 4月15日まで履歴書持参の上応募のこと。

テレホン広報 ごじょうめの ご案内

日	土	金	木	水	火	月
春の全国交通安全運動 ～若者運転者のみなさんへ～						
30～4/5						
暮らしのワンポイント 「肩凝りの直し方」						
6～12						
こんにちは保健婦です						
13～19						

春の全国交通安全運動

近頃、若者の交通事故が目立っています。そこで、今回は、若者による無謀運転の防止についてお送りしますお楽しみに！



テレホン広報ごじょうめ
☎52-4141

遺跡をたずねて <1>

中山遺跡 その1

中山遺跡と縄文時代

中山遺跡は高崎字中泉田の地域で、本町から東南・約一、五〇〇M。岩野山に連なる丘陵台地で南東斜面に位置しています。

明治三十三年（一九〇〇）に当時の人類学会員・佐藤初太郎先生が、五城目小学校に

赴任して発掘調査を最初に行

いました。その後、昭和五十七年、五十八年、平成二年と調査し、二、七〇〇M（二町七反歩）の広大な面積で、祭祀を行った遺跡と判明。縄文中期から晩期（約四千年から二千三百年前）に、人類が過

去に残した活動の痕跡があった場所です。

出土品の中で祭などに使われた漆塗り土器や木器が平成三年度、県の文化財に指定され（漆を使い始めたのは六千年前）、全国で推定十五万あるといわれている縄文遺跡の中でも貴重な遺跡です。

縄文時代を表すのは、土器編年で時代区分をし、故山内清男考古学者提唱の六区分を定めています。最初に縄文土器とよんだのは、アメリカ人の動物学博士のE・S・モース（一八三八―一九二五）で、東京の大森貝塚発掘報告書に明治十二年（一八七九）に書き、日本人では明治十九年（一八八六）に白井光太郎が用語として使用していて、その以前は石器時代と言っていました。

縄文時代の担い手は狩人、漁夫で、当時の気候は今と異ならず、動植物群も現在と大差はなく狩猟採集経済を基盤とし、自然環境に依存して生活していたと考えられます。

月を神とあがめた縄文人の文化。いま月と地球を往復するロケットを打ち上げることが出来、そして自然を破壊してきた産業経済社会の現代文化とは差異があっても優劣差はないのではないのでしょうか。なぜなら縄文は最古で最長の文化であったのだから。

（次回は石器、土器、木器）
町教育委員会社会教育課

中山遺跡全景

弥生時代	縄文時代						旧石器時代	時代区分
	晩期	後期	中期	前期	早期	草創期		
2,300年前	3,000年前	4,000年前	5,000年前	6,000年前	10,000年前	12,000年前		年代

年表

4月10日、献血を実施
ご協力お願いします

新年度一回目の献血車による献血が、四月十日（金）、町内五カ所で行われます。

献血は健康のあかし、健康管理に役立ちます。特段のご協力をお願いします。

- ①五城目町役場前
午前9時30分～10時30分
- ②五城目電機駅前
午前10時40分～11時40分
- ③坂谷木材駅前
午後0時50分～1時40分
- ④五城目町商工会前
午後2時10分～2時50分
- ⑤菊地合板駅前
午後3時10分～4時20分

なお、平成四年度の町内での献血実施日は次のとおりです。

- ・2回目 6月15日（月）
- ・3回目 8月29日（土）
- ・4回目 10月20日（火）
- ・5回目 12月24日（木）

遺跡をたずねて

本町には、中山遺跡や石崎遺跡など貴重な遺跡がありますが、今回からシリーズで出土した遺物や当時の人々の暮らしなどをみなさんにご紹介します。どうぞご覧下さい。

・6回目 1月23日（土）
・7回目 3月23日（火）
善意の寄付者

・2月25日
10万円 仲町 長谷川達雄
（亡き父専治様の香典返しとして）
（敬称略）

・3月4日
2万円 館町 山口テイ
（亡き夫邦三様の香典返しとして）

・3月4日
638円 東京都（長町出身） 栗山カヨ
（寄付金として）

・3月19日
10万円 小池町 川村幹雄
（亡き父義久様の香典返しとして）

・3月23日
3万円 川原町 佐藤ハルエ
（亡き娘裕子様の香典返しとして）

・2月26日
うぐい 8kg
森山 荘に
寄せられた善意
（敬称略）

・3月9日
富津内小学校へ
ぞうきん20枚を寄贈
落合 伊藤市之助・ミサ

善意
（敬称略）

少年の日
標語
明るい心で
みんなが
よい子

カラープリント **30分** 仕上げ
イトウカメラ
伊藤写真館
新堀町（ガーデン松竹向い） ☎52-3667

グランプリ品質。
Shell TMO
F1エンジンへのチャレンジから生まれた画期的高性能オイルです!!
オイル交換5分でOK!!
24営業 **湖東商事**

五城目の野鳥



ウグイス

(ウグイス科)
体長 15.5cm

ホーホケキョケキョケキョと続けて鳴くのは谷渡りと呼ばれ、やぶの中を動きまわるのでなかなか姿は見られませんが、冬は平地に下りて梅の木などで静かに虫を食べています。
エサは、ゴミムシ、カメムシ、カ、シヤクトリガの幼虫、カワゲラなどの虫類。

- 1・五城目城開館(9時～17時)※①常設展示：森林のはたらき、森の仲間たち、器具のいろいろ、ほか。②特別展示：「伊藤真人」展(4月1日～7月31日)
- 1・30・役場庁舎ギャラリー「大相撲秋田場所展」(役場庁舎1階ギャラリー 8時30分～17時)※スナップ写真やポスターなどを展示しています。
- 4・入学式(内川小10時、大川小10時30分)
- 5・消防訓練(町内7カ所13時)※西野、野田、田町、浅見内、高田、坊井地、平ノ下の各町内で消防団の火災防御訓練を実施します。
- 5・11・春季火災予防運動※期間中、消防署員・団員が各家庭の防火診断を行い、火気使用器具の点検と正しい取り扱いについて指導します。
なお、期間中午後7時にサイレンを吹鳴しますので、今一度火の元をお確かめ下さい。
- 6・入学式(馬場目小10時、杉沢小10時、富津内小10時、五城目一中10時、杉沢中11時10分、五城目小13時30分)
- 7・入学式(五城目幼稚園10時)
- 8・母子健康手帳の交付と妊婦健康相談の日(役場保健室10時～15時)※妊娠届(用紙は役場にありま)と印鑑を持っておいで下さい。
- 9・入学式(大川保育園10時)・入学式(五城目高等学校10時)
- 9・五城目町火災予防組合総会(町民センター14時)
- 9・入園式(五城目保育園10時)
- 10・入園式(馬場目保育園9時30分、富津内保育園10時、杉沢保育園10時30分)
- ・第1回献血実施日(町内5カ所9時30分)
- 11・土曜閉庁
- 13・花いっぱい運動総会(町民センター14時)
- 16・山火事防止巡回パレード(全町9時)
- ・衛生班長会議(役場正庁13時30分)
- 17・乳幼児健康相談(役場保健室10時～15時)※対象は平成3年3月生まれと9月生まれです。
- 18・全県中学校招待バレーボール五城目大会(広域体育館)
- 18日 13時
- 19日 8時30分

おたんじょう
おめでとうございます



佐々木 修吾 ちゃん
4年2月3日生

「おかあさんの一言」
健康でたくましい
素直な子になってほしい。

おくやみ
申し上げます

石川カチエ	86歳	2月8日	新畑町	伊藤テル子	59歳	2月24日	坊井地
佐々木永太郎	92歳	2月9日	恋地	一ノ関ハツエ	75歳	2月24日	岡本一区
桜田耕蔵	84歳	2月20日	築地町	山口邦三	70歳	2月25日	岡本一区
館岡兼雄	61歳	2月23日	雀館	北嶋政雄	42歳	2月25日	岡本一区
石井忠一	69歳	2月23日	中村				



町の人口と世帯

3月1日現在

人口	14,372人	(-19)
(男)	6,816人	(-13)
(女)	7,556人	(-6)
世帯	3,949世帯	(-2)

※()内は前月との比較

小熊里美	長女	1月26日	大川四区
裕幸・千秋			
澤田石陽介	長男	1月29日	湯ノ又
久幸・佳代子			
佐々木修吾	長男	2月3日	希望ヶ丘
隆志・真貴			
小玉拓	二男	2月5日	岡本二区
清・美佐子			
畠山康太	二男	2月6日	岡本一区
喜道・美智子			
大石恵美	長女	2月15日	下山内
政美・貞子			
伊藤大祐	長男	2月25日	脇乙
定広・恵			